

『文化発表会』 講評

☆ 吹奏楽部

- ・ 7月28日に行われた『第65回 吹奏楽コンクール』で、みごと金賞を受賞され、今回は、『コンクール金賞受賞記念演奏』ということでありました。あらためて「金賞受賞おめでとうございます！」(拍手)
- ・ 2曲目に演奏された『オペラ座の怪人』を聴くと、一度だけ『劇団四季』のミュージカルを観たことがあります、その時の場面が思い浮かぶほどの素晴らしい演奏であったと感じました。また、曲の紹介もとても良かったです。
- ・ 先日、吹奏楽部の女子部員に、「校長先生は、阪神ファンですか？」と唐突に聞かれ、「まあ、阪神ファンかな！」と答えましたが、まさか、本番の舞台上で応援することになるうとは、夢にも思いませんでした。昨晚の巨人戦に勝ってマジック1で『六甲おろし』を聴けたら良かったですが、楽しみは土・日にとっておきましょう。巨人ファンの皆さん、たいへん申し訳ありません。
- ・ 10月24日(土)には、『大阪市立中学校総合文化祭』が大阪市中心公会堂で開催されますが、吹奏楽部が出演することが決まっています。
- ・ また、25日(日)には、『長池ふれあいフェスティバル』でも演奏してくれることになっています。お時間が許すようであれば、演奏をお聴きいただけたらと思っています。

☆ 2年生動画作品

- ・ 2年生では、「見立ての世界」をテーマに動画を作成してくれました。例えば、水筒を汽車に見立てたり、洗濯ばさみを馬に見立てたり、また、様々な箱を家に見立てたりして、動画撮影のためのキャラクターや背景を作ることから始まったようです。
- ・ 次に、81期生のゆるキャラ『やいっち』が、それぞれの時代に動き出していくと設定でしたが、アニメーションを作成するのと同じ要領で、1秒間の動画を作るのに約10枚、1分間で600枚、18分の動画で計算すると1万枚の写真を重ね合わせていくという気の遠くなりそうな作業の末にできあがった作品です。本当にご苦労様でした。
- ・ 編集作業の中で、動画編集のアプリを自在に扱える仲間がいたことで全体のクオリティも上がり無事に完成したようです。また、アフレコでのナレーターのととても可愛く・優しい語りがとても印象的でした
- ・ 実は、作品ができあがったのは昨日だったようです。学年集団の中で「自分の得意を生かし、不得意はカバーしてもらおう」そのようなことが経験できた『文化発表会』であったのではないかと感じました。

☆ 1年生展示紹介

- ・ 9月16日に、平和学習の取組として「戦争や紛争によって失われたものは何か？」をテーマにしたレポートの学年発表会が行われました。
- ・ 各クラスから代表9名から発表があり、私も会場で見させてもらいましたが、1年生とは思えないほどの堂々とした本当に素晴らしい発表で、昭和中学校での半年間での成長を感じた時間となりました。
- ・ また、今回は、「へいわのたね」の歌を録音したものが展示会場で流れているようですが、私は実際に1年生の皆さん全員で一生懸命に歌っている姿をみてとても感動しました。今後のさらなる成長を期待しています。

☆ 3年生の劇

- ・ 3年生の『劇』は「さすが3年生！」でした。役者も素晴らしかったですが、大道具・小道具、音響・照明、ナレーターと全員で作り上げた作品であったと感じました。
- ・ 『劇』の中で、修学旅行の場面にタイムスリップするところがありましたが、私も修学旅行に参加していましたので、2日目の夜のことはとても印象に残っています。
- ・ 当時も、あの『香水』の歌が耳からしばらく離れませんでした。再び、しばらく耳から離れない状況になるほどの大熱唱でありました。「盛り上げ方がすごい」と感じました。
- ・ また、プロ級のマジックやキレキレのダンスもあり、「いつ練習しているのだろう」と思うくらいのすばらしい能力を発揮してくれました。
- ・ 「一瞬の笑顔を一生の宝に」というスローガンどおりの『劇』になったと感じました。3年生の皆さんは、ぜひとも35歳になったら同窓会を開いて中学校時代にタイムスリップしてもらいたいと思います。

最後に『文化発表会』では、この『舞台発表』だけではなく、午後からは『展示発表』の見学があります。1年生からは、『展示発表』の紹介がありましたが、他にも、各教科・保健委員会・美術部・コンピュータ部・PTA の皆さんの作品が展示されています。じっくりと見てほしいと思います。講評は、以上です。